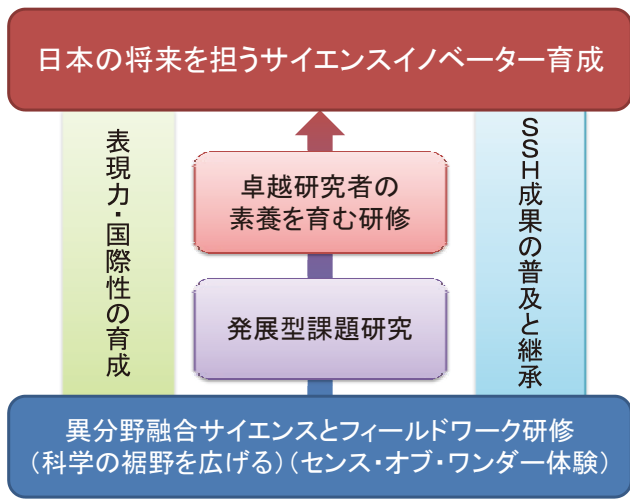


理数教育の最先端、SSHに本校が指定



前回の指定終了から今回の指定まで7年間の期間があったが、その間もSSH継承事業として、学校設定教科「生涯科学」を理数科で実践し、全校生徒を対象として校外学習資源を活用した事業を継続するなど、「科学する心」をつないできた。また、平成十九年三月には、山形大学工学部と高大融合協定を締結し、大学の講義を本校生が受講できる等の制度構築も進んできた。

そのような中、今回のSSH指定により、前回指定時の課題を踏まえながら、さらに発展させた取り組みを実施していく予定である。

科学の裾野を広げる異分野融合サイエンス

今年度の柱となる事業は、1年生を主対象として実践する学校設定教科・科目『異分野融合サイエンス』である。これは、全教科が協働することで、様々な学問領域を融合させ、地域の科学関連企業やNPO法人などの各種団体、大学や研究機関と連携を図りながら体験的な実験講座や演習、企業訪問研修等を行うものである。低学年の段階で様々な分野を「自然科学」の切り口で学ぶことにより、自然科学に対する興味・関心が増大し、あわせて科学技術リテラシーの涵養を促す取り組みとなる。



SSHオリエンテーション後の理数科集会の様子。先輩より後輩へ「科学する心」を伝えてくれた。



異分野融合サイエンス コース例

伝統野菜へのサイエンスアプローチ、古文書からみる文化と科学・文献解析、スポーツ・保健とライフサイエンス、法と科学の哲学他

SSH事業への取り組みを通して校内がさらに知的に活気づき、生徒は優れた資質に磨きをかけ、教師は指導力を高めて、「興譲の精神」を胸に世界で地域で活躍する人材を育て、ゆくゆくはノーベル賞受賞者を出す、そういう夢を持って推進していきたいと思っています。皆さんも意欲的に取り組み、皆さんの不思議体験、感動体験、知的体験を味わってほしいと願っています。

SSH事業は平成十四年度に始まったもので、その目的は、先進的な理数系教育を通して将来の国際的な科学技術関係人材を育てることです。

本校はその最初の時に指定され、理数科を中心に三年間、「生涯にわたって科学的に思考し、創意工夫する力を育むための教育課程及び研究方法の開発」に取り組み、「科学する心」の育成に成果を挙げてきました。

本校が今回取り組むのは、「科学好きの裾野を広げ、科学技術系人材を育て、その先に未来のサイエンスイノベーター（卓越研究者）の育成を視野に入れた教育プログラムの開発」です。今年度は、異分野融合サイエンスや東京サイエンスツアーなど一年生を主対象に取り組むこととなりますが、RIKKEJ OIKOJO講座やSSH講演会など、関係事業のいくつかは全生徒を対象に実施することになるかと思えます。

SSH研究開発校
指定を喜ぶ

校長 佐藤 広明

今年度から五年間、文部科学省の「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」の研究開発校に指定されることになりました。

〒992-1443
山形県米沢市大字笹野1101
TEL 0238-38-4741
FAX 0238-38-2531
<http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/>

祝 入学

春来たる～新たな興讓館生誕生～

＊興讓館に入学して

太田 かすみ

(宮内中出身)

入学してからあっという間に三月が経ちました。私は通学距離が長いので、初めのうちは通うのだけで精一杯でした。それでも、中学とは全く異なる環境のなかで時間と課題に追われながらも少しずつ学校生活に慣れてきたような気がします。

入学してまもなく、宿泊研修や応援練習などのいろいろな活動を通して興讓館生としての意識が高まりました。今年はSSHの指定校になりました。いろいろなことが例年にない取り組みで進んでいます。たくさんの方を経験させていただけることに感謝すると共に、それらの取り組みを自分たちの将来に繋げていかなければならないと思います。いろいろなことに興味を持って科学する心を養えるよう努力していきたいです。

これからの三年間、いろいろな壁にぶつかることと思いますが、四月にであった二〇五名の新しい仲間と共に切磋琢磨しながら、ひとつずつ乗り越えていきたいと思います。



保護者からのエール

「文武両道」を目指して

砂川 和彦

四月初めの入学式からあっという間に三月が経ちました。勉強、部活動に励む娘の毎日の生活を見てみると、「自分の高校時代はどうだったろう?」と思わず過去を振り返っている自分がいます。

自分の夢や目標を持ち、前に進むこととするあなたの姿は、とても眩しく感じます。

高校時代の三年間は中学時代の三年間より時間が早く進むものです。一日一日を大切に、文武両道を目指し、自分の夢の実現に向けてがんばってください。

興讓館高校で、良き師に出会い、良き友と切磋琢磨し、「仁」の心を持つ人になれるよう心から応援しています。





6月
7・8日

興讓館の熱い夏

体育祭

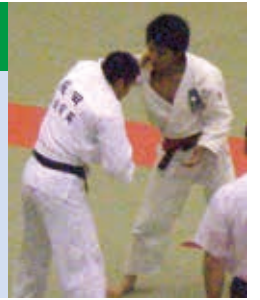
～3年生上位独占～



男子サッカー	3の5	女子サッカー	3の2	男子バレー	3の3
女子バレー	2の3	20人21脚	2の4	長縄跳び	3の5
男子騎馬戦	3年生	女子綱引き	3年生		

高等学校総合体育大会

フェンシング — インターハイへ
 バドミントン女子 — 地区5連覇
 柔道男子個人 — 東北大会2位



高校総体を通して

フェンシング部 近野 洋平 (高島四中出身)

私たちフェンシング部は四月に新入部員五名を迎え、男女とも「インターハイベスト8」の目標を掲げて今年度の活動を開始しました。

そして六月、東北大会そしてインターハイの出場権をかけた県高校総体では男子は全種目制覇を達成。女子は惜しくも団体と個人サーブルを落としましたが、二名がインターハイへの出場権を獲得しました。

興譲館フェンシング部の強さは「チーム力」です。フェンシングが個人競技である以上実際に競技場に立つのは選手一人一人ですが、その大会までの練習の過程であったり本番での応援だったり、仲間と一緒に戦うことで自分の能力以上の力が発揮できます。この「チーム力」は興譲館が全国どここのチームにも勝っているとは思っています。

女子は東北大会でこのチーム力を団体準優勝という結果で示しました。男子はインターハイで、団体で出場することが叶わなかった女子の分まで、また先輩・後輩達、お世話になった先生やOBの方々への感謝を結果で伝えられるように、興譲館フェンシング部の「チーム力」で全国の舞台を勝ち上がってきます！



部活動の記録

平成24年度 置賜地区高等学校春季総合体育大会
 平成24年5月12～13日

- 団体
 - 〈第1位(優勝)〉 バドミントン女子 フェンシング男子
柔道女子 水泳女子
 - 〈第2位〉 サッカー フェンシング女子 ホッケー男子 野球
ホッケー女子 剣道男子 剣道女子 山岳
陸上女子/総合 4×100mR 4×400mR トラック総合
 - 〈第3位〉 ソフトテニス男子 バasketボール男子
Basketボール女子 バレーボール 弓道女子
柔道男子 卓球男子 卓球女子
陸上男子/4×100mR 4×400mR
- 個人
 - 〈第1位(優勝)〉 バドミントン女子/ダブルス・シングルス
フェンシング男子/サーブル
フェンシング女子/エペ・サーブル
弓道男子 剣道男子 硬式テニス女子/シングルス
柔道男子/-66kg級 -73kg級 -90kg級
柔道女子/-52kg級 -57kg級 -78kg級
水泳男子/50m自由形
水泳女子/200m自由形 100m平泳ぎ 200m平泳ぎ
100m背泳ぎ 200m背泳ぎ
400mメドレーリレー 400mリレー
陸上女子/5000m競歩
 - 〈第2位〉 バドミントン女子/ダブルス・シングルス
フェンシング男子/エペ フェンシング女子/エペ
硬式テニス男子/ダブルス・シングルス
硬式テニス女子/ダブルス 柔道男子/-60kg級
水泳男子/100m自由形 陸上男子/走高跳
陸上女子/100m 200m
 - 〈第3位〉 ソフトテニス男子 バドミントン女子/シングルス
フェンシング男子/フルーレ・エペ・サーブル
フェンシング女子/フルーレ・サーブル 剣道女子
硬式テニス女子/シングルス
柔道男子/-60kg級 -66kg級 陸上男子/三段跳
陸上女子/100m 200m

平成24年度 山形県高等学校総合体育大会
 平成24年6月1～3日

- 団体
 - 〈第1位(優勝)〉 フェンシング男子
 - 〈第2位〉 ホッケー男子 ホッケー女子 フェンシング女子
柔道女子
 - 〈第3位〉
- 個人
 - 〈第1位(優勝)〉 フェンシング男子/フルーレ・エペ・サーブル
フェンシング女子/フルーレ・エペ
 - 〈第2位〉 柔道男子/-73kg級 陸上男子/八種競技
フェンシング女子/エペ・サーブル
 - 〈第3位〉 バドミントン女子/ダブルス 弓道男子
柔道女子/-78kg級
フェンシング男子/サーブル
フェンシング女子/サーブル

東北高校選手権

- 団体
 - 〈第2位〉 フェンシング女子
- 個人
 - 〈第1位(優勝)〉 フェンシング女子/エペ
 - 〈第2位〉 柔道男子/-73kg級
 - 〈第3位〉 フェンシング男子/サーブル

❖ 二期期の行事予定 ❖

8月20日	始業式
8月24日	文化祭(～25日)
9月8日	秋季地区高校総体(～9日)
9月19日	創立記念式典
9月26日	中間考査(～28日)
10月6日	サイエンス工房②
10月13日	異文化融合サイエンス
10月18日	県新人大会前期(～14日)
10月21日	県高文祭(～14日)
11月12日	マラソン大会
11月18日	オープンスクール
11月24日	一年SSHフィールドワーク
11月29日	高鍋高校との交流(～26日)
12月3日	県新人大会後期(～4日)
12月13日	二年東京キャリア研修
12月15日	一年東京サイエンスツアー(～16日)
12月29日	一二期期末・三年学年末考査(～12月4日)
12月31日	SSH科学講演会
1月4日	異文化融合サイエンス
2月21日	終業式
2月25日	異文化融合サイエンス